

7月 行事予定

- 1日(金) そらキャンプ説明会(そら組)
- 4日(月) 誕生会
- 11日(月) そらキャンプごっこ(そら組)
- 14日(木)～15日(金) そらキャンプ(そら組)
- 18日(月・祝日) 海の日
- 20日(水) おはなし会
- 26日(火) 避難訓練



8月 行事予定

- 1日(月) 7月利用料等引落日
- 11日(木・祝日) 山の日
- 13日(土)～15日(月) お盆合同保育
- 19日(金) 避難訓練
- 26日(金) 誕生会
- 31日(水) 8月利用料等引落日

※コロナウイルス感染症拡大等により、行事が中止になる場合もあります。ご了承ください。

さくらんぼ通信



さくらんぼ保育園 園だより No.258

令和4年7月1日(金)発行
さくらんぼ保育園 園だより
桜が丘東2-2-809
Tel 995-9071
Fax 995-9072

『発想のゆたかさ』

気温が高くなり日中だけでなく、朝夕もじめじめと蒸し暑い日が続いていますね。
ほし組のこどもたちに砂場で一緒に山を作ろうと誘われ、「空にくっつくぐらい大きい山」を目指して作り始めました。黙々と砂山を作っていくこどもたちが「あとちょっとでできる!」と嬉しそうに顔をあげた瞬間に、遠くからボールが飛んできて砂山の一部が壊れてしまいました。Aさんが「あー、こわれた」と壊れてしまったことを嘆いていると、Bさんが「まって、これあなほたらトンネルになるんじゃない?」と提案しました。それを聞いたCさんが「いいな! おおかみトンネルにしよう」と新たな案が生まれ、その場にいた全員が賛成し、端と端から慎重に穴を掘り始めました。「空につくぐらいの山」というこどもたちの想像から始まった山づくりは途中で“おおかみトンネル”に変更しましたが、最後まで自分たちで作りに上げたことに満足していました。

壊れてしまった砂山をこどもたちがどうするのか見ていると、壊れてしまった姿から自分たちで考え、新たなものを想像して作ろうと立ち直りました。壊れてしまった悲しい気持ちに寄り添いながらも保育者が「次はどうする」「こうすればいい」と必要以上に声をかけることはしなくてもいいんだな、こどもたちは問題に直面したり友だちとの関わりの中で喧嘩になったりしながらもそれらの経験を通して、想像する力や人への優しさが育っていくのだと改めて感じました。こどもたち自身の力で成長していく姿が今後も楽しみです。

原谷鎮世

6月の行事報告『総合避難訓練』

毎月行われている避難訓練ですが、今月は「総合避難訓練」でした。保育者が消火器を使って消火活動をしているところを見たり、起震車に乗って地震の揺れを体験したりしました。消防署の方に教えていただいた「頭を守り、体を低くする」を意識して総合避難訓練に参加することができました。



起震車

さくらんぼ保育園を ちのちもいてみよへう

『園内の消毒』

様々な感染症拡大防止のため保育園内の消毒をしています。玩具だけでなく園内の出入りの扉や壁、窓なども消毒をするようにしています。

こどもや大人の手が触れるところを重点的に行う中でも、木製の部分とアルミや鉄などの金属部分、年齢の小さいこどもの触れる部分でも消毒液を変えるなど気をつけています。

薬剤による消毒だけでなく、木製の玩具などはテラスに並べて日光消毒(紫外線消毒)も行っています。



つばやき・エピソード はな組



風船で遊ぼうと思い、職員が引き出しから風船が入った袋を取り出すと

Dさん「まんま!」
カラフルな包装紙が、食べ物の袋に見えたようです。

でも、ごめんね。これは食べられないの…。風船あそびを楽しんだ後、おいしい給食を食べて満足なDさんでした。

せらぐみ



園庭で遊んでいた時のこと。「先生、ベンチ掃除してもいい？」と尋ねてきたので「なんで？」と聞くと「汚れとるから、座るの嫌じゃろ」と、大人も見逃しがちだった汚れに気がついたことが素敵だなと感じました。自分たちだけでなく、保育園のみんなのことに目も向けられることに感心です。

はなぐみ



保育目標

園生活の中で、しっかりと歩けるようになった子、寝返りができるようになった子の姿が見られます。大人が「歩いて」「寝返りして」と指示をしてできるものではありませんよね。できた！できるよの瞬間に立ち会えることがとても幸せです。

- 一人ひとりのこどもを見つめ、集団生活を通して
- 友だちを大切にし、共に育ち合う子
 - 生き生きとした元気な子
 - 自分で考え行動する子

を育てる

園生活は、こどもたちのものです。園生活を主体的に過ごすために、その年齢なりに「自分はどうすればいいのか」を考え決める場面を意図的に作り出します。

ゆきぐみ



ゆき組にメダカがやってきました。みんなで観察しようと思うと、少し狭い様子。じっくり見たい気持ちが強くと、飼育ケースを自分の方へ引き寄せようと動かすため「見えない」という言葉が飛び交います。するとEさんが「さわらんよ！」と手を後ろに回し、じーっとのぞきました。その姿を見てみんなで一緒に手を後ろに回し、じーっとのぞきます。みんなが仲良く見ると、メダカも安心だね。

ほしぐみ



部屋のおもちゃを片づけて、外へ遊びに行こうとしていた時のことです。絵本が片付いていないことに気づき、本棚に戻っていた子が「シールの色がちがう！」と本棚の整理を始めました。自分たちの部屋や物がきれいに整っていた方が気持ちいいと自分で考えて行動する姿が素敵です。

今月のテーマ 考えてみよう

つきぐみ



クラスで折り紙ブームがきています。折り紙を持ち、手裏剣やバッグが作りたいけど作り方が分からないと考えていた時、Fさんが「折り紙の本を見たらいいんじゃない？」とみんなに提案。その後「こうかな？」と折り紙の本を見て考えながら、保育者と一緒に作りました。保育園にはたくさんのヒントが隠れていたね。

にじぐみ



木製の玩具を、毎日天日干しをして日光消毒をしています。午睡明け、パジャマから服に着替えた子が「おもちゃ片づけてくるね」と率先して片づけを始めました。すると、「私もする」とみんなが自分たちの玩具を自分たちで片づけようと協力し合うことで、あっという間に片づけは終わりました。いつもありがとう。